

生活保護制度の改悪、

生活保護は国民生活
全体にかかわります

基準の切り下げは困ります

〒きりとり
郵便はがき

切手

1008916

千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省内

厚生労働大臣様

全国生活と健康を守る会連合会
〒160-0022 東京都新宿区新宿5-12-15
KATOビル3階

※ 老齢加算をもとに戻して

- 1日の食事を3回から2回に減らしました。近所のお葬式にも出られない。戦前・戦後の日本を支えてきたのに、この仕打ちはひどい。



※ 医療費の負担は心配です

- 医療費の窓口負担が取られたら、医者にかかれません。これ以上、どう切りつめたらいいか。心配でなりません。

※ 仕事をさがしても、ないのです

- 派遣切りで職と住まいを失い、1週間路上生活をしましたが、生活保護を受けられ助かりました。生活保護を適用して多くの人たちを助けてください。求職活動をしてもし事はなかなかありません。「有期保護」には反対です。

※ 基準切り下げは最低賃金、年金に影響します

- 最低賃金は生活保護費を「考慮」して決められています。保護基準引き下げで、年金も引き下げられます。時給1000円未満の仕事ではくらせません。

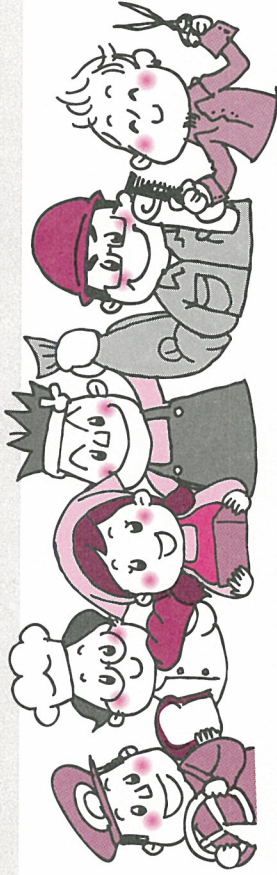
※ 制度の活用が困難に

- 就学援助制度などいろいろな制度の支給基準になっている生活保護基準が引き下げられれば、多くの人を受けられなくなります。



生活保護制度の見直し反対、

基準引き上げを



厚生労働大臣へ「私のひとこと」ハガキを6万枚送ろう

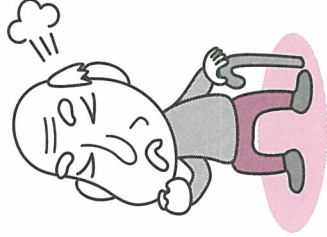
2011年8月 全国生活と健康を守る会連合会

生活保護の老齢加算が2006年度に全廃されて以降、高齢者は食事や風呂の回数
をへらしています。親戚や知りあいの葬式にも出られない生活がいられ、家に閉じ
こもりがちになり、人間らしい暮らしが奪われています。

「国と地方の協議」は密室で法改悪の準備をしています。実務者レベルで協議をす
すめ、法改正が必要な場合、早ければ内容が8月中に準備されます。改悪案は「有期
保護」や医療費の一部負担、住宅扶助の見直しなどです。

一方、「社会保障制度審議会生活保護基準部会」は、基準の改定案を2012年秋
に向けて審議し、2013年度から改定します。しかし、中間とりま
とめで、2012年度の基準に反映されないとも限りません。

「社会保障と税の一体改革」は、消費税増税と社会保障の全面改悪
です。なかには生活保護の改悪も含まれています。こんな改悪は許せ
ません！ 厚生労働大臣に私たちの要求と「私のひとこと」をハガキ
で届けましょう。すべての会員がハガキを書き6万枚送りましょう。



- ★「ひとこと」をコピーして残し、交渉などに役立てましょう。
- ★ハガキは各人が書き各組織でまとめて送っても結構です。全生連にまとめて送っていただければ、厚生労働大臣に届けます。

次のことを実現してください

- 1 就労指導の強化で早期に生活保護を打ち切る改悪はしないこと。
- 2 医療費の一部負担など制度の改悪をしないこと。
- 3 生活保護の老齢加算を復活し、地域別最低賃金や他の制度利用にも影響する基準の引き下げはおこなわないこと。

私のひとこと

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~



住所 〒

氏名